

製品名: LRP1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81532**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ICC, ELISA, FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000, ICC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000, FC 1:200-1:400
分子量	50.5kDa

抗原情報

遺伝子名	LRP1
別名	APR; LRP; A2MR; CD91; APOER; LRP1A; TGFBR5; IGFBP3R
遺伝子 ID	4035.0
SwissProt ID	Q07954
免疫原	大腸菌で発現したヒト LRP1 (AA: 20-155) の精製された組み換え断片。

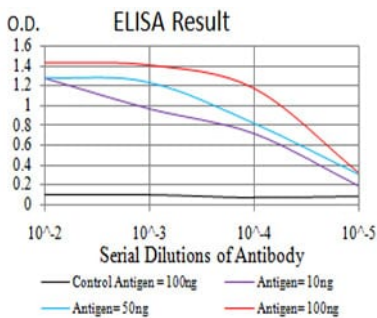
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞内シグナル伝達、脂質恒常性維持、アポトーシス細胞の除去など、いくつかの細胞プロセスに関与するエンドサイトーシス受容体です。さらに、このタンパク質は、分泌されたアミロイド前駆体タンパク質およ

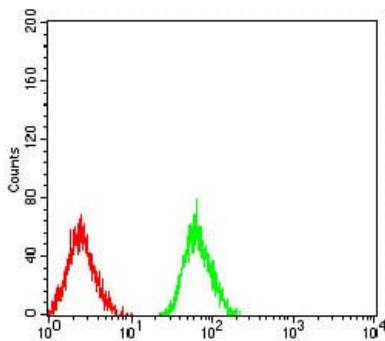
びアルツハイマー病患者にみられるアミロイドプラークの主成分である β アミロイドの A2M を介した除去にも不可欠です。この遺伝子の発現は加齢とともに低下し、アルツハイマー病患者の脳組織では対照群よりも低いことが分かっています。

研究分野

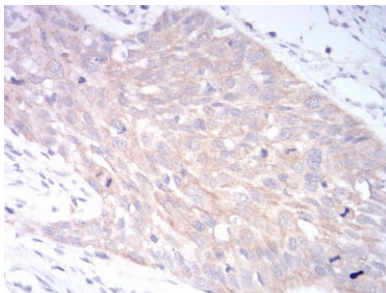
画像データ



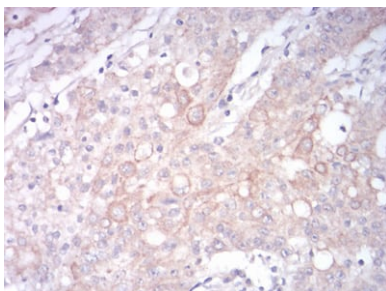
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



LRP1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



LRP1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト食道癌組織の免疫組織化学分析。



LRP1 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト胃癌組織の免疫組織化学分析。